

令和 6 年 度
教育委員会の事務に関する点検・評価報告書
(令和 5 年 度 対 象)

夢と心をはぐくみ
未来を拓く寄居の教育

令和 6 年 1 1 月
寄居町教育委員会

目次

1	はじめに	2
2	点検・評価の対象及び方法	2
3	点検・評価シートの構成	3
4	点検・評価の結果	
	I 未来を拓く確かな学力の育成	4
	II 豊かな心と健やかな体の育成	26
	III 教職員の資質向上と教育環境の充実	35
	IV 家庭・地域の教育力の向上	45
	V 生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進	52
5	識者の評価並びに意見・提言	64
6	結びに	72

1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。

寄居町教育委員会では、同法の規定に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、「教育委員会の事務に関する点検・評価」（以下「点検・評価」という。）を実施し、報告書にまとめました。

2 点検・評価の対象及び方法

(1) 点検・評価の対象

令和5年度寄居町教育行政重点施策（以下「重点施策」という。）に掲げた事業を対象として、点検・評価を行いました。

(2) 点検・評価の方法

重点施策に定めた取組ごとに点検・評価シートを作成し、実施状況及び決算状況を記載するとともに、重点施策で設定した成果指標の達成状況を踏まえて自己評価を行い、課題や今後の取組について記載しています。

■評価基準

指標の達成度に合わせ、A～Cの3段階で評価しました。

A: 指標の達成度 80～100% B: 指標の達成度 40～79%

C: 指標の達成度 0～39%

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育に関し学識経験を有する方（以下「学識経験者」という。）から、意見・提言をいただきました。

3 点検・評価シートの構成

(1) 基本目標、施策、取組

重点施策における基本目標（基本目標番号、基本目標名）、施策（施策番号、施策名）、取組（取組番号、事業名）を記載しています。

(2) 決算の状況

事業実施に係る予算額、決算額の記載に加え、特記事項には、国・県補助金等の特定財源の活用状況について記載しています。

(3) 実施状況

事業の概要・実績等、設定した指標に対する取組状況を記載しています。

(4) 成果指標、目標値、実績値、評価

重点施策において設定した成果指標、目標値を記載し、実績値には、令和5年度の達成状況、評価欄には前頁で定めた評価基準の達成度を記載しています。

(5) 課題・今後の取組

令和5年度の実施状況や、指標の達成状況（評価）に対する原因分析に基づき、課題や今後の取組について記載しています。

4 点検・評価の結果

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	1	個別最適な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●学力向上推進委員会やホームページ活用委員会において、ICTの効果的な利活用の動画集を44本作成し、各校に共有することができた。 ●児童生徒一人一人に応じた指導方法・教材・ICT機器の利活用、学習活動、学習課題に取り組む機会を提供することができた。 ●各校において、児童生徒の興味・関心をもとに自主的、自発的な学習が促されるよう工夫していた。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
ICT活用事例の動画作成本数		10本以上	44本	A
課題・今後の取組	<p>令和5年度の実績値（44本）を教科領域別・校種別に見ると、2本以上作成できていない教科領域は小学校で9/12、中学校で11/12である。したがって、各校におけるICT機器を効果的に活用している事例を共有するために、ICT活用事例の動画を各教科領域2本以上作成する。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	2	協働的な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●学校訪問等を活用し、探究的な学習や体験活動を通じた児童生徒どうしの学び合いが充実した。</p> <p>●各校での研修の結果、多様な他者との協働活動を工夫することによって、異なる考え方が組み合わせり、より良い学びを生み出す授業展開を教員が目指すようになった。</p> <p>具体的には、授業内での学び合い（各校で〇〇タイムと命名）が活性化し、他者の考えを認めたり、他者の考えをもとに自身の考えを深める授業が増えた。また、ICTを活用し、他者の考えを大型提示装置に映し出し、全体で共有する授業も見られるようになった。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
協働的な学びを取り入れた授業の実施		100%	97%	A
課題・今後の取組	<p>探究的な学習や体験活動を通じ、児童生徒どうしの学び合いや多様な他者との協働活動を工夫することにより、異なる考え方を組み合わせたり、より良い学びを生み出すため、必要となる資質・能力を育成する。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	3	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●初任者も含めた教員の授業力を向上させるため、教育委員会による指導を47回実施した。 ●ICT機器を活用し、個別最適な学びを実現できるよう指導した。 ●主体的・対話的で深い学びの実現に向け、授業における効果的な導入や話し合い活動、練り上げ、振り返り等について指導した。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
町教育委員会による授業への指導		30回以上	47回	A
課題・今後の取組	積極的に学校を訪問し、授業改善のための指導を行うとともに、良い取組については、各校で共有する。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	GIGAスクールの推進（学習用タブレットの活用推進）		
取組	1	ICT支援員の配置	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	9,504,000	9,218,000		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●ICT機器の効果的な活用を推進するため、各校に月2回、ICT支援員を配置し、教材提案、個別・集合研修等を行った。 ●教職員の負担軽減を図るため、アプリケーションソフトやICT機器に関するサポートを行った。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
ICT支援員配置人数		各小・中学校1人	各小・中学校1人	A
課題・今後の取組	引き続き支援員を配置し、ICT機器を利用した学習をスムーズに行えるようサポートを行い、教職員の負担軽減を図る。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	GIGAスクールの推進（学習用タブレットの活用推進）		
取組	2	デジタル教科書の活用推進	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		3,154,000	3,143,756	
実施状況	<p>●デジタル教科書の活用により、様々な情報の収集や多様な学習ニーズへの対応が可能となり、新たな学びのスタイルを構築できた。</p> <p>●動画や音声コンテンツ、書き込み等の機能を活用することで、児童生徒の学びが深まり、学びの充実を図ることができた。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
デジタル教科書使用率		100%	85%	A
課題・今後の取組	学校訪問等を通じ、デジタル教科書の効果的な使用方法を周知することで、使用率を向上させるとともに児童生徒の学びを深める。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	1	学力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	90,000	90,000		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●学力向上推進委員会を5回実施した。 ●学力向上に向けた調査研究により、児童生徒の現状把握に努めるとともに、情報交換や資料作成等を実施した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
研修会の実施回数	4回以上	5回	A	
課題・今後の取組	学力向上推進委員会の年間計画を策定し、各校での授業公開や取組について共有し児童生徒の学力向上を図る。			



令和5年7月4日 「第2回学力向上推進委員会」の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	2	小中一貫教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●小中一貫教育の推進を図るため、各中学校区で小中合同会議を3回実施した。 ●各中学校区で、義務教育9年間を見通した教育課程を充実させるため、会議や研修会を実施した。 ●小中乗り入れ授業について、中1ギャップの解消をねらいとし、特に3学期を中心に、各中学校で実施した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
各中学校区の小中合同会議の実施回数	2回以上	3回	A	
課題・今後の取組	義務教育9年間を見通した教育課程を充実させるとともに、中学校区の小中乗り入れ授業を積極的に実施し各中学校区3回以上を目標とする。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	3	放課後サポートスクール事業（より・E土曜塾）	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		22,487,000	21,415,900	中学生学力アップ教室事業費補助金
実施状況	<p>●中学生を対象に、希望する進路の実現と確かな学力の向上を図るため、「より・E土曜塾」を実施した。</p> <p>●対象は国語、数学、英語の3教科とし、中学3年は対面型、オンライン型、オンデマンド型、中学1、2年はオンライン型、オンデマンド型を組み合わせたハイブリッド形式で展開した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
中学1、2、3年生の参加率		中学1、2年生はそれぞれ80%以上、 中学3年生は95%以上	中学1年：89% 中学2年：91% 中学3年：94%	A
課題・今後の取組	多様な受講形式を継続し、参加率の向上を図る。また、開催日程や講座の内容等、学力向上のための効果的な運営について検討する。			



「より・E土曜塾」での少人数指導の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	4	学習指導研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	50,000	50,000		
実施状況	<p>●令和5、6年度は用土小学校を研究委嘱校とし、学習指導の研究を実施した。</p> <p>●1年目は中間発表会を実施し、授業改善や学力向上に向けた取組を公開した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
研究委嘱中間発表を実施		1回	1回	A
課題・今後の取組	研究委嘱の本発表を実施する。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	5	中学生社会体験チャレンジ事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	93,000	0		
実施状況	<p>●町内の企業等との連携により、職場体験活動を実施する計画であったが、寄居ふるさと探究学において、目的が達成できると判断し本取組は未実施とした。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
各中学校での職場体験活動回数		1回以上	—	評価なし
課題・今後の取組	【基本目標1－施策3－取組9】寄居ふるさと探究学において、その目標が達成できると判断し、令和6年度以降、本取組は削除する。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	6	学習支援サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	37,933,000	36,122,289		
実施状況	<p>●各校の実態に応じ、学習に躓きのある児童生徒の支援や、教員の指導を補助し学習効果を高めるため、学習支援サポーター（会計年度任用職員）を30人配置した。</p> <p>※ 学習支援サポーターは、教員免許所有又は教職経験のある者</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
全小・中学校における学習支援サポーター配置率		100%	100%	A
課題・今後の取組	躓きのある児童生徒への支援を継続するため、サポーターの確保に努める。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	7	タブレットを活用した個別学習	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●タブレット端末の利用促進を図るため、授業や家庭学習において、「個別最適な学び」を進める学習ツールとして活用した。</p> <p>●学習アプリケーションソフト等を用い、個人の課題やペースにあった進捗で学習を進めた。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
タブレット端末を活用した家庭学習の実施率		100%	78%	B
課題・今後の取組	家庭学習でのタブレットの有効な活用方法について情報提供が充分ではなかった。児童生徒が自ら学ぶことができるオンラインコンテンツ等を各校で共有し、タブレット端末を活用した家庭学習の促進を図る。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	8	算数検定実施事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,551,000	3,230,000		
実施状況	<p>●算数への興味・関心を高め、算数力の更なる向上を目指し、公費による算数検定を実施した。</p> <p>●令和4年度は小学2、3年だった対象を小学6年まで拡大し、算数への興味・関心を高めるとともに、基礎的・基本的な力の定着を図った。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
各小学校の各学年における合格率		85%	75%	A
課題・今後の取組	検定結果の分析等により、児童の躰きを把握するとともに、確実なフォローアップを行う。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	9	中学校探究学習実施事業（寄居ふるさと探究学）	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		1,430,000	1,156,506	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各中学校において、総合的な学習の時間で学年・学級の枠を取り払った縦割りグループを編成し、ゼミ形式で展開した。 ●「生徒が創りたい寄居のまち」をメインテーマとし、自身の興味・関心をもとにゼミを選択し、探究的な学習に取り組んだ。 ●生徒の学びにおける主体性・協働性を育むことができ、郷土愛を醸成することができた。 ●各校で町長への提言を行った。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
町長への提言の回数		各中学校 1回	各中学校 1回	A
課題・今後の取組	町長への提言について、他校の取組の様子を共有できるよう、オンライン等の活用を検討する。			



縦割りグループでの話し合いの様子（寄居ふるさと探究学）
教師は指導者ではなく、ファシリテーター（調整役）として参加。

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	10	基礎的・基本的な学習内容の確実な定着	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●基礎・基本の習熟に向け、プリント学習や解説動画の視聴等の取組を実施した。</p> <p>●各校での誤答分析や実態把握を進め、次年度に向けての計画を立てた。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
全国学力・学習状況調査結果において全国平均正答率を上回る学校数		5校以上	1校	C
課題・今後の取組	<p>学力下位層に属し、基礎的・基本的な学習内容が身に付いていない児童生徒が比較的多い。今後は学力下位層に属する児童生徒の躓きを正確に把握し、確実にフォローアップすることで学力向上を図る。</p>			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	1	A L T派遣事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	21,780,000	21,562,200		
実施状況	<p>●各校にA L T（外国語指導助手）を配置し、児童生徒が外国語に触れ親しむ機会を確保した。</p> <p>●小学校段階でネイティブスピーカーと触れ合うことにより、中学校での本格的な英語授業へのスムーズな接続ができています。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
A L T配置人数		2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	A
課題・今後の取組	<p>引き続き、計6名を配置し、外国語活動や国際理解教育の充実を図る。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	2	小学校英語教育推進事業（より・E小学生英語塾）	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		1,287,000	1,287,000	放課後子供教室推進事業補助金
実施状況	<p>●グローバル社会の中で、自らの未来を切り拓くことができる児童生徒の育成を目的として、「より・E小学生英語塾」を実施した。</p> <p>●英語に対する興味・関心を高めるため、希望する児童に対し、英検5級の受験を公費により実施し99名が受験した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
町内全小学6年生在籍数にしめる登録率		90%以上	97%	A
課題・今後の取組	授業は、対面型、オンライン型、オンデマンド型での実施を継続し、登録率100%を目指す。			



「より・E小学生英語塾」で、ALTと英語でコミュニケーションを図る児童の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	3	中学校英検無償化事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,590,000	1,446,670		
実施状況	<p>●生徒の英語学習に対する意欲を向上させ、英検3級以上を取得するため、英語検定無償化事業を実施した。</p> <p>●令和4年度は中学2、3年だった対象を、中学1年まで拡大し、英検受験の支援を行った。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
中学3年生の英検3級以上の取得率	45%	34%	B	
課題・今後の取組	<p>中学3年の受験率は、令和5年度は59.3%であり、令和4年度から9.5ポイント減少している。今後は、本事業の周知を徹底するとともに、英検対策講座の充実を図る。</p>			



英語検定を受験する生徒の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	4	英検対策講座事業	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		22,487,000（再掲）	21,415,900（再掲）	中学生学力アップ教室事業費補助金（再掲）
実施状況	<p>●令和4年度は中学2、3年だった対象を、中学1年まで拡大して実施した。</p> <p>●中学3年は、8月から9月に5回実施し、中学1、2年は、12月から1月に5回実施した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
実施回数		合計10回以上 （中3：5回 中1、2：5回）	合計10回	A
課題・今後の取組	全学年を対象とした取組を継続するとともに、実施回数等について検討し講座の充実を図る。			



英検対策講座の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	5	中学生海外相互交流事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	7,858,000	7,726,431		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●応募者35名のうち、選考試験（日本語作文・英語面接・日本語面接）を実施し、合計点の上位10名を選考した。 ●選考された生徒10名を、令和5年8月18日（金）～27日（日）の10日間、米国オハイオ州メアリズビル市へ派遣した。 ●派遣生徒は、現地のホストファミリーの家にホームステイしながら、メアリズビル市の学校体験や市街地（市役所、裁判所など）の見学を行った。 ●帰国後、派遣生徒による報告書を作成し、帰国報告会を開催した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
派遣回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和6年度はメアリズビル市の生徒を町で受け入れる。			



令和5年8月25日（金）にメアリズビル市のアーリーカレッジハイスクールで行われた送別式の様子。メアリズビル市のホストファミリーと市及び学校関係者とともに。

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	1	キャリア・パスポートの活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を育むため、自らの学習活動等の学びのプロセスを記述し振り返ることができるポートフォリオ教材として、キャリア・パスポートを活用した。</p> <p>具体的には、年度当初にこの1年間でがんばりたいことや1年後の成長した自分をイメージして記述し、年度末に1年間を振り返ってできるようになったこと等を明確にした。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
キャリアパスポートを活用した授業の実施回数		各学級3回以上	各学級3回	A
課題・今後の取組	<p>年度の始めと終わり、各行事等において、キャリア・パスポート等のポートフォリオの活用を推奨し、その有用性を周知するとともに、3回以上活用を目標とする。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	2	1/2二十歳式、立志式の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●夢を育むキャリア教育事業の一環として、小学4年で1/2二十歳式、中学2年で立志式を行った。</p> <p>●将来の夢や目標を持たせ、それぞれが互いに誓いの言葉として述べることにより、自己理解や他者理解を深化させる会を開催した。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
各小・中学校における実施回数	各小・中学校1回	1回	A	
課題・今後の取組	令和5年度と同様、各校において実施する。			



「1/2二十歳式」を参観する様子。

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	3	夢をはぐくむ講演会事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●身近な地域の方や、それぞれの道を極めた方を講師として招き、講演会を実施した。自らの将来について、社会の中で果たすべき役割とその実現に向け、より良い生き方を追求する機会を提供した。</p> <p>●寄居中学校区の小中学校では、北京パラリンピックに出場した市川貴仁氏を講師として、夢をもつこと、そして追い求めることの大切さについて講演を行った。</p> <p>●他の学校においても、地元企業の社長や元PTA会長等が、児童生徒の夢を育むための講演会を実施した。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
実施回数	各小・中学校 1回以上	1回	A	
課題・今後の取組	<p>【基本目標Ⅱ－施策7－取組2】「道徳のまち・寄居」道徳講演会の実施において、その目標が達成できると判断し、令和6年度以降、本取組は削除する。</p>			



令和5年11月20日に実施した市川貴仁氏による講演会の様子（寄居中学校）

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	1	臨床心理士による巡回相談	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,000,000	2,970,000		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各校において、年間2回臨床心理士による巡回相談を実施した。 ●通常学級において特別な支援を要する児童生徒への対応等について指導・助言を受けるなど支援の充実を図った。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
巡回相談実施回数		各小・中学校 2回以上	2回	A
課題・今後の取組	令和5年度と同様、各校において年間2回実施する。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

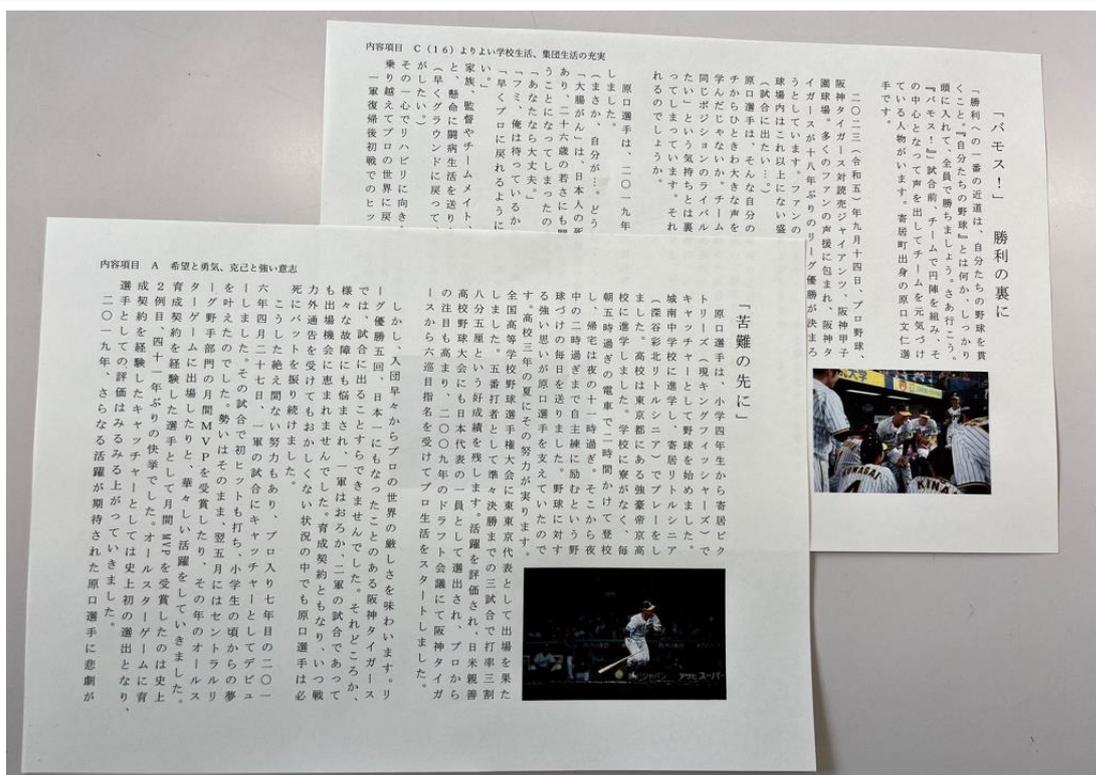
基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	2	通級指導教室の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,896,000	1,755,250		
実施状況	<p>●通級指導教室便りを作成・配布することで、以下の成果があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒、保護者、教員の通級指導教室に対する理解が深まった。 ・保護者からの問合せや、見学の要望件数が増加した。 ・教育相談の際、保護者への説明が可能となった。 <p>●ことばの教室では、ことばの発達、発音、話し方、コミュニケーションに関することなど、一人一人の課題に応じた支援を行った。</p> <p>●ふれあい教室では、児童生徒自身が課題に気づき、その課題を解決する力を身に付けることを目標とし、一人一人に合わせた学習で力を引き出した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
通級指導教室便り配布回数		2回	3回	A
課題・今後の取組	児童生徒、保護者、教員の通級指導教室への理解を深めるため、引き続き便りを3回以上配布する。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	3	幼保小中連携連絡協議会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各小学校を会場として、6月に幼保小連携連絡協議会を実施した。 ●各中学校を会場として、3月に小中連携連絡協議会を実施した。 ●幼保小中の教員が連携を図ることにより、進学等によって環境が変化する児童生徒へのより良い支援のあり方についての研究を深め、小1プロブレムや中1ギャップの解消に努めた。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
協議会実施回数		各小学校で1回 各中学校区で1回	各小学校で1回 各中学校区で1回	A
課題・今後の取組	令和5年度と同様に各小学校で1回、各中学校区で1回開催する。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	4	介助サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	22,053,000	20,650,957		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●生活支援の補助員として、介助サポーター（会計年度任用職員）を17人配置した。 ●一人一人の教育的ニーズに応じた指導を提供するため、特別支援学級を中心とした児童生徒への生活支援を行い、インクルーシブ教育を推進した。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
全小・中学校における 介助サポーター配置率		100%	100%	A
課題・今後の取組	支援体制を継続させるため、サポーターの確保に努める。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	1	道徳教育の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「道徳のまち・寄居」を掲げ、「考え、議論する道徳」の授業実践を通して、自他の大切さを認め、主体的に考えて行動し、社会の一員としてより良く生きようとする児童の育成を目指した。</p> <p>●本町出身のプロスポーツ選手の生き方を題材にした独自教材を作成し、小学5年以上のすべての学級で授業を実施した。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
独自教材による授業実施回数	小学5年生から中学3年生までの各学級で1回以上	小学5年生から中学3年生までの各学級で1回実施	A	
課題・今後の取組	各小学校の管理職等から、「中学年・高学年でも授業が実施できる教材を作成してほしい。」また「町出身の先輩の講演を児童に聞かせたい」との要望が多くあったため、令和6年度は対象を小学3年から中学3年までに拡大し実施する。			



原口文仁氏へのインタビューをもとに作成した教員手作りの道徳教材
小学生用教材「バモス！勝利の裏に」、中学生用教材「苦難の先に」

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	2	「道徳のまち・寄居」道徳講演会の実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	210,000	177,000		
実施状況	<p>●町出身で阪神タイガース所属のプロ野球選手、原口文仁氏に焦点をあてた道徳教材を作成し、その教材を用いた授業を実施した。</p> <p>●道徳講演会は、オンラインで原口文仁氏へインタビューする形式で開催した。プロ野球選手になるまでの経緯や大腸がんから復活までの挑戦、困難に直面したときの考え方等について講演を行った。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
参加者数	1,110人	1,200人	A	
課題・今後の取組	令和5年度同様、【基本目標II－施策7－取組1】道徳教育の充実と連携することにより、講演会の更なる充実を図る。			



令和5年12月4日に実施した原口文仁氏による講演会の様子（オンライン）
 ※町内小学5・6年の児童と中学校全学年の生徒が同時にオンラインで受講

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	3	「読書通鳥」の活用	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●児童の読書意欲を高めるため各小学校において「読書通鳥」を活用し、100冊達成するごとに図書館から認定書を発行した。 ●年間平均貸出数 小学1年～3年：62.5冊（前年度比0.5冊減） 小学4年～6年：35.4冊（前年度比1.4冊減） 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
読書通鳥100冊達成認定書の発行数		330枚	269枚	A
課題・今後の取組	読書意欲の向上のため、「読書通鳥」の取組を実施する。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	4	読書活動の支援	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●小学1年を対象に図書館利用カードの発行と電子図書館の利用登録を促進した。 ●各小学校へ移動図書館「たまよど号」の巡回を行い、児童の読書活動を支援した。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
移動図書館巡回数		各小学校18回	各小学校18回	A
課題・今後の取組	児童の読書活動を支援するため、児童の図書館利用カードの発行と電子図書館の利用登録を促進し、各小学校へ移動図書館「たまよど号」の巡回を行う。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	1	かわせみ教室による不登校児童生徒への支援	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	5,415,000	5,305,684		
実施状況	<p>●不登校または不登校傾向にある児童生徒の心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視し指導を行った。</p> <p>●個別や小集団での学習や、体験活動等を通じて、集団生活への適応力を高めるとともに、基礎学力の向上を図った。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
不登校児童生徒の学校復帰率		20%以上	75%	A
課題・今後の取組	令和6年度は、不登校児童生徒の学習保障及び居場所づくりの充実を図る。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	2	いじめ問題対策連絡協議会の開催	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●いじめ問題対策連絡協議会を2回（8月、2月）開催した。</p> <p>●いじめの早期発見・迅速な対応等について学校間で情報共有を図るとともに、警察からの指導・助言を指導に活かした。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
協議会実施回数		2回	2回	A
課題・今後の取組	いじめの早期発見と適切かつ迅速な対応を行うため、実施時期や実施回数等について検討する。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	3	教育サポートセンター事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	4,626,000	4,556,626		
実施状況	<p>●幼稚園・保育園と小学校との円滑な引継ぎを図るため、相談員が定期的に幼稚園や保育園を訪問し、就学前児童の情報を収集するとともに、各小学校に提供した。</p> <p>●子どもの成長や子育てに関する保護者の悩みについて、電話相談や来所相談を行った。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
対応した保護者の悩み解消率	15%以上	82%	A	
課題・今後の取組	SNSやホームページ等を活用し、教育サポートセンターの取組等について広く周知を図る。			

相談件数

（単位：件）

区分	5年度	4年度
電話相談	49	44
来所相談	19	15
専門機関等との連携	702	421
合計	770	480

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	4	さわやか相談員配置事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	8,020,000	7,824,201	さわやか相談員配置事業補助金	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●さわやか相談員を各中学校に1名配置した。 ●相談室利用生徒に対する相談に加え、保護者との面談等を実施し、生徒の学級復帰に向けて支援した。また、定期的に中学校区にある小学校を訪問し、児童との信頼関係づくりに努めた。 ●教育サポートセンター相談員と連携し、課題のある生徒について情報の提供及び共有を図った。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
相談室を利用している生徒の学級復帰率		5%以上	20%	A
課題・今後の取組	教職員や保護者、教育サポートセンター相談員等の関係機関と連携し、課題や悩みを持つ生徒を支援する。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	5	自殺予防	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●学校、家庭、関係機関と連携し、児童生徒に寄り添った教育を推進するため、夏季休業前の1週間を「命を大切に作る週間」として位置付けた。 ●道徳の時間等で、命の大切さや心の健康の保持、SOSの出し方等に関する授業を実施した。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
自殺予防に向けた道徳授業の実施回数		各小・中学校各学級 1回以上	各小・中学校各学級 1回	A
課題・今後の取組	5月、6月、9月に自殺者数が増加するという全国的な状況をふまえ、設定時期や実施方法について検討する。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	1	人権教育研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	150,000	150,000		
実施状況	<p>●研究委嘱校：寄居小学校（令和4～5年度） 男衾中学校（令和5～6年度）</p> <p>●2年間の研究の中で、正しい理解のもと人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童生徒を育成するとともに、指導法や指導内容等を各校に共有した。</p> <p>●研究発表会では、自他を大切に思う心を育てるための授業展開や環境整備について成果等を発表した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
研究委嘱発表実施回数		1回	1回	A
課題・今後の取組	委嘱校の研究を各校で共有するため、積極的な周知を図る。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	2	同和教育指導案データ集約と活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●同和問題を人権教育の重要な柱とし、共通の指導計画の活用や研修を通して、すべての教員が同じように同和問題に関わる授業を計画的・系統的に実施できるようにした。</p> <p>●小学校の社会科の学習において、渋染一揆や全国水平社宣言について、具体的な資料をもとに研究授業を実施した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
各小・中学校で同和問題を取り上げる授業の実施回数		各校1回以上	各校1回以上	A
課題・今後の取組	同和問題を題材にした授業を、各校で継続して実施していく。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	1	体力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	72,000	72,000		
実施状況	<p>●児童生徒の健やかな体の育成を図るために、体力向上推進委員会を5回開催した。</p> <p>●各校の課題を分析し、その分析結果をもとに体力向上に向けた取組（活動量を確保する授業改善、新体力テストに向けた職員研修、授業以外の体育的活動の充実、家庭との連携（体力貯金カード））を実施した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
新体力テスト総合評価A + B + Cの割合		小学校男女90%以上 中学校男女85%以上	小学校男女89% 中学校男女81%	A
課題・今後の取組	体力向上に向けた取組の成果を評価・分析し、現在の児童生徒の体力向上に資する取組を実施する。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	2	栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●食育の充実を図るため、各校に栄養教諭が巡回指導し、担任や担当教員と共に授業を実施した。授業は、健康に良い1日の生活リズムと食事の大切さや、生活習慣病、郷土料理などについて実施した。</p> <p>●教育総務課と教育指導課で連携し、家庭との連携を図るため各家庭に「お弁当カード」の作成を依頼し、親子で交流する場を設けた。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
食育に関する授業実施回数		70回以上	62回	A
課題・今後の取組	児童生徒に食育の大切さを実感させるため、栄養教諭による授業実施回数70回以上を目指す。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	3	部活動指導員の配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	5,855,000	1,982,158	部活動指導員活用事業補助金	
実施状況	<p>●中学校に合計で3名の部活動指導員を配置した。 （寄居中学校：女子バスケットボール部 1名、城南中学校：女子ソフトテニス部 1名、ソフトボール部 1名）</p> <p>●部活動の指導経験が豊富な部活動指導員を中学校に配置することにより、生徒が専門的な技術指導を受けられるようにするとともに、教員の負担軽減を図った。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
配置人数	各中学校に1名ずつ	寄居中に1名 城南中に2名	B	
課題・今後の取組	専門的な指導力を有する指導員の確保、指導員と学校のニーズのすり合わせが課題となっている。人材の確保のため、継続して情報収集に努める。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	1	教員による模擬授業を取り入れた研修会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童生徒の学力向上に資するため、県教育委員会指導主事等を招聘し、県内外の先進的な研究事例や取組等の情報提供、町の取組に対する指導・助言を受けた。</p> <p>●各校実施の学力向上研修、人権教育研修、道徳教育研修等において、外部の指導者等を招聘した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
県教育委員会指導主事や外部の指導者等の招聘回数		2回以上	2回以上招聘した学校 9校中7校	B
課題・今後の取組	<p>研修計画を立案する段階では新型コロナウイルスは2類に該当していたため、外部指導者を招聘する機会を設定することが難しかった。今後も各校で、県教育委員会指導主事や外部の指導者等を積極的に招聘し、職員研修等の充実を図る。</p>			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	2	人権教育研修会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●全教職員を対象として、人権教育講演会や研修会を実施した。同和問題についての講演会や、児童虐待、LGBTQ、ヤングケアラー等の現状について学ぶ研修会を行った。</p> <p>●研修を通じ、各種人権課題に対する教職員の意識の向上や、人権感覚の育成を図った。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
教職員を対象にした研修会の実施回数		2回以上	2回	A
課題・今後の取組	<p>引き続き、教職員を対象にした研修会を実施していく。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	3	体力向上講演会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●会計年度任用職員も含めた全教職員を対象に、各校での児童生徒の突然死を防ぐ事を目的とし、平成24年に「体育活動時等における事故対応テキスト ～ASUKAモデル～」を作成した、桐淵 博氏（元さいたま市教育委員会教育長）を招き講演会を開催した。</p> <p>●講演は「子どもたちのいのちを守るために ～ASUKAモデルと小学校からの救命教育の推進～」の演題のもと、町の児童生徒の命をいかに守るか、そのために教職員等、一人一人がどのようなスキル、マインドをもつべきかなど、桐淵氏の経験をもとに今後の学校での救命教育のあり方について講演を行った。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
体力向上講演会の実施回数	1回	1回	A	
課題・今後の取組	今年度は救命教育推進を目的とした講演会を実施したが、来年度は子どもたちの体力向上や教員の指導力の向上につながる講演会を実施する。			



令和5年8月3日に実施した桐淵 博氏による講演会の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	4	体育実技講習会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●深谷市教育委員会と協同し、7月に深谷総合体育館（深谷ビッグタートル）で寄居町・深谷市の教員を対象に体育実技講習会を開催した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
実施回数		1回	1回	A
課題・今後の取組	<p>今後も教員の体育授業の指導力向上に向けて、より多くの教員が参加しやすい環境を整えていく。</p>			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	5	不祥事防止	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●教職員の不祥事根絶を図るため、以下事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町教育委員会作成の教職員不祥事防止資料の配布 ・県教育委員会作成の不祥事防止研修プログラムを活用した教職員研修の実施 ・町内教頭連絡協議会における管理職対象の不祥事防止研修の実施 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
教職員研修会実施回数		各小・中学校 5回以上	10回	A
課題・今後の取組	<p>教職員不祥事防止に係る教職員研修会を各校10回以上実施する。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	1	学校評価の効果的な活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「教育の質の保障・向上」、「学校運営の改善」、「信頼される開かれた学校づくり」という学校評価の目的を果たすため、学校評価を教職員の自己評価シートの達成目標として活用した。</p> <p>●ICT機器を活用して実施することにより、課題の早期発見・早期解決を図ることができた。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
学校評価実施回数	各小・中学校 1回以上	2回	A	
課題・今後の取組	令和5年度と同様に実施するとともに、ICT機器の更なる活用を図る。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	2	働き方改革の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●寄居町負担軽減委員会を組織し、各校で効果的であった取組や、県内の先進的な取組等を共有した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
時間外在校等時間 月45時間を超える教員数		60人以内	43人	A
課題・今後の取組	<p>確実に時間外在校等時間は各校で削減できている。しかし、時期により部活動の大会準備や学校行事の運営などにより、勤務時間が増加する傾向がある。今後は、他の自治体での効果的な取組などの情報を積極的に提供するとともに、ICTの積極的な活用を促して、各校における働き方改革を一層推進し、時間外在校等時間が年360時間を超えない教職員数を100%とする。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	1	安全教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●全校で学期に1回危機管理マニュアルを使用した教職員研修を実施した。 ●児童生徒が安全・安心な学校生活を送れるよう各家庭と連携を密にし、いじめを含めた学校事故全般に対して未然防止・早期発見・早期対応を行った。 ●学校の組織体制や危機管理マニュアルの徹底のほか、報告・連絡・相談の徹底等を図った。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
危機管理マニュアルを使用した教職員研修実施回数		各小・中学校学期に1回以上	学期に1回実施	A
課題・今後の取組	危機管理マニュアルを使用した研修内容を具体的に示し、各校で確実に実施できるように指導する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	2	ホームページを活用した防災・防犯体制の強化	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時に家庭と連携して、安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるよう、各校のホームページに「緊急時連絡サイト」を開設した。また、緊急時連絡サイトを活用した避難訓練（安否確認訓練を含む）を実施した。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
「緊急時連絡サイト」を活用した避難訓練の実施		1回以上	1回	A
課題・今後の取組	各校ホームページの「緊急時連絡サイト」や家庭との連絡ツール「tetoru」を活用し、緊急時に家庭と連携して、安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるようにする。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	3	食物アレルギーに対応した給食の提供	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童生徒ごとの食物アレルギーについて把握し、その内容に応じ、牛乳の停止や詳細なアレルギー献立を作成した。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
食物アレルギーによる事故件数	0件	0件	A	
課題・今後の取組	引き続き、事故を起こさないようアレルギー献立を作成する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	1	学校施設等の適正な維持管理	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	50,131,000	46,764,882		
実施状況	<p>●現在校舎の大規模改修工事を実施している男衾中学校を除く全ての学校において、照明のLED化を実施した。</p> <p>●給食センターでは、不具合の発生した真空冷却機を2台更新した。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
照明LED化完了学校数	8校	8校	A	
課題・今後の取組	他県や、県内他校において、老朽化が起因と思われる外壁落下事故等の発生状況を踏まえ、専門家による点検を実施し、施設の維持管理の徹底を図る。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	2	学校施設の長寿命化・集約化の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	721,574,000	721,514,750	学校施設環境改善交付金	
実施状況	<p>●城南中学校区小中学校長寿命化・集約化検討事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々から広く意見を聴取するためワークショップ形式での会議を実施した。 ・会議では、現状の理解を深めるとともに、対応策の検討にあたっては、幅広い視点で活発な議論が行われ、整備方針案作成の基礎となる最終意見を取りまとめた。 <p>●男衾中学校長寿命化改修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計業務に基づき改修工事に着手し、東校舎の改修工事が完了した。 ・構造体の劣化対策（コンクリートの中性化対策）や屋上防水、外壁、その他インフラ設備等の老朽化対策工事を実施するとともに、内装の木質化や東棟1階の男子トイレを全個室化するなど、応募のあったアイデアの実現を図った。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
城南中学校区集約化・長寿命化事業 地元説明会開催回数	3回	5回	A	
課題・今後の取組	ワークショップ会議での意見に対して、広く、町民の皆さんの意見を伺うためパブリックコメントを実施するとともに、方針案について地元説明会を実施し、合意形成を図る。			



ワークショップ会議の様子



改修工事が完了した東校舎外観

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	3	第3子以降の給食費無償化	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	10,139,000	10,059,228		
実施状況	<p>●多子世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援を推進するため、学校給食費補助金を交付した。</p> <p>【決算額の内訳】 小学校分：177人 7,609,680円 中学校分：45人 2,449,548円</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
学校給食費補助金の広報周知回数		町広報誌2回以上	2回	A
課題・今後の取組	引き続き補助金を交付し、子育て支援を推進する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	4	児童生徒の就学支援の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	26,461,000	24,829,376	要保護児童（生徒）援助費補助金	
実施状況	<p>●要保護及び準要保護の家庭への就学援助費支給のほか、経済的な理由により、高等学校等での修学が困難な方に修学資金補助金を支給した。</p> <p>●要保護家庭には修学旅行費を援助したほか、準要保護家庭には学用品・通学用品費、修学旅行費、学校給食費、オンライン学習通信費を援助し、家庭の経済的負担軽減を図った。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
就学支援制度広報周知回数		町広報誌3回以上	3回	A
修学資金制度の広報周知回数		町広報誌2回以上	2回	A
課題・今後の取組	引き続き制度の周知を行うとともに、就学費用の一部を援助し経済的負担の軽減を図る。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	5	電子図書館の整備・充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,860,000	1,859,835		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者ニーズに応えるコンテンツを揃え、学校や自宅でいつでも利用できる電子図書館の整備・充実に努めた。 ●2週間に1度を目安にトップ画面の特集を更新し、情報を発信した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
電子図書貸出数	7,000点	8,101点	A	
課題・今後の取組	今後も利用者ニーズに応えるよう電子図書館の整備・充実に努め、更なる利用促進を図る。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	1	小学校巡回企画展の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	20,000	20,000		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●「主体的・対話的で深い学びの実現」のため、県立自然の博物館と町内の協力者が所蔵する昆虫の標本や動物のはく製などを各小学校に順次展示を行う「小学校巡回企画展」を開催した。 ●6月に寄居小学校、11月に鉢形小学校で開催した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
実施回数	小学校2校で 1回ずつ	2回	A	
課題・今後の取組	自然科学分野に対する児童の興味・関心を広げるために、県立自然の博物館と連携し継続して実施する。また、本企画展をホームページを活用し、広く周知していく。			



「小学校巡回企画展」の様子（鉢形小学校）

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	2	学校運営協議会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	490,000	439,692		
実施状況	<p>●学校運営に地域の声を積極的に活かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進することで、質の高い学校教育の実現を図った。</p> <p>●学校運営協議会実施後には、各中学校区において、活動内容等をホームページへ掲載した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
協議会のホームページへの掲載回数		各中学校区毎に3回以上	3回	A
課題・今後の取組	活動内容を広く周知するため、各協議会の取組を各校ホームページに掲載する。			

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	3	学校応援団推進事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	135,000	135,000		
実施状況	<p>●学校・家庭・地域が一体となって子どもの育成に取り組み、学校の活性化を図り、家庭や地域の教育力の向上を図った。</p> <p>●具体的には、花いっぱい運動、読み聞かせ、奉仕作業、あいさつ運動、むかし遊び等で、学校応援団を活用した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
学校応援団の授業での活用校数		9校	9校	A
課題・今後の取組	学校応援団を積極的に授業で活用する。各校において、学校応援団を教育活動で5回以上活用する。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	4	寄居町青少年健全育成町民会議との連携	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	432,000	432,000		
実施状況	<p>●県が「青少年の非行・被害防止」特別強調月間と定めている7月に、町では「子どものインターネット利用に係る被害防止」をテーマに掲げ、児童生徒健全育成協議会が町内の駅前等で呼びかけを行い、3日間で延べ95人が参加した。</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄居地区：6月27日、7月11日 ・男衾地区：7月7日 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
非行・被害防止キャンペーン 参加者数	100人	95人	A	
課題・今後の取組	令和5年度と同様に、青少年健全育成事業を町青少年健全育成町民会議と連携して実施する。			



令和5年7月11日 非行・被害防止キャンペーン活動で、用土駅利用者にインターネット被害防止の記事が貼られたマスクを配る寄居中学校区児童生徒健全育成協議会の会員

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	5	子どもギネス事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	35,000	5,556		
実施状況	<p>●体力向上や心身の健全な発育を推進することを目的として実施した。</p> <p>●新体力テストの結果に対し、自己目標達成度合に応じて独自のレベル認定証を交付した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
認定証の交付数		650枚	642枚	A
課題・今後の取組	令和5年度同様に小学校で実施される新体力テストの結果に対し町独自の認定証を交付する。			

がんばりレベル別認定証交付数

単位（枚）

学年	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6	レベル7	レベル8	合計
4年	39	55	50	39	29	12	2	0	226
5年	17	26	48	44	41	15	8	2	201
6年	27	75	46	38	18	9	2	0	215
合計	83	156	144	121	88	36	12	2	642

県では、一人一人が目標を持って新体力テストに取り組めるよう、体力プロフィールシートを作成している。このシートでは、前年度の記録から目標が設定され、目標を達成するとコバトンが表示されるしくみとなっている。

本事業では、このコバトン数を活用し、コバトン数に応じて以下のとおり「がんばりレベル」を設定した。

■ がんばりレベル

- | | |
|------------------|------------------|
| レベル1：コバトン数 0～4 | レベル5：コバトン数 15～17 |
| レベル2：コバトン数 5～8 | レベル6：コバトン数 18～20 |
| レベル3：コバトン数 12～14 | レベル7：コバトン数 21～23 |
| レベル4：コバトン数 15～17 | レベル8：コバトン数 24 |

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	6	投げ方教室の実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	61,000	0		
実施状況	Honda硬式野球部と日程が合わず、未実施			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
投げ方教室開催回数		各小学校4、5、6年の学年毎に1回	0回	C
課題・今後の取組	<p>Honda硬式野球部がオフの時期に実施する事業であるため、日程調整が課題となっている。</p> <p>Honda硬式野球部には、令和6年度実施に向けて前向きな検討を依頼中である。</p>			

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	7	子ども博士検定	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	70,000	11,221		
実施状況	<p>●寄居町に関する知識を深め、郷土愛を育むとともに、社会、文化、まちづくりなどに関心を持たせ、将来的に寄居町の魅力を発信できる人材を育成するため、子ども博士検定を実施した。</p> <p>●フィールドワーク後、11人の児童が子ども博士検定を受検し、3人の博士が誕生した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
子ども博士人数		13人	3人	C
課題・今後の取組	<p>参加者数が31人（R4）から11人（R5）に減少したことに伴い子ども博士人数が減少し、評価Cとなった。検定日が他の行事と重複したことが要因であると考えられる。令和6年度は、児童が参加しやすい時期を考慮して実施する予定である。</p> <p>引き続き、町の歴史・文化を学ぶフィールドワークを開催することにより、参加者数の増加を目指す。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	8	日本語教室の実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	6,000	5,250		
実施状況	<p>●町内に在住、在勤、在学の外国人が増える中、日本語を学びたいというニーズに対応するため、令和4年度に日本語教室を立ち上げた。</p> <p>●毎週金曜日午後7時から中央公民館で開催し、令和5年度は延べ164名が参加した。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
開催回数	20回	38回	A	
課題・今後の取組	日本語教室の安定的・継続的な運営のため、寄居地方ユネスコ協会と連携して実施する。			



令和5年7月7日 よりにほんごクラブ「みんなともだち」七夕まつりの様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	16	家庭教育支援体制の充実		
取組	1	家庭教育学級の推進事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	76,000	34,944		
実施状況	<p>●家庭やPTAと連携し、各校ごとに家庭教育学級を実施した。</p> <p>●中央公民館事業と連携し、子どもとその家族がふれあいながら参加できる家族向けの防災キャンプ教室を実施した。空き缶と牛乳パックを使った炊飯のほか防災に関するクイズに答えるなど防災について学ぶ機会を提供した。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
開催回数	14回	12回	A	
課題・今後の取組	<p>令和5年度と同様にPTAと連携し家庭教育学級の取組を推進する。また、中央公民館事業との連携により、子どもとその家族がふれあいながら参加できる家族向けのフィールドワーク等を取り入れた講座を開催する。</p>			



令和5年7月23日 埼玉県立長瀬げんきプラザ「家族で学ぼう！防災キャンプ教室」の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	1	中央公民館運営事業の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,747,000	1,242,120		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●中央公民館主催で、27講座を開催し、延べ980人が参加した。 ●町出身のシンガーソングライター、馬場俊英氏を講師に招き文化講演会を開催し、370人が参加した。 ●とことん学び塾を開催し、延べ343人が参加した。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
学習講座・講演会の参加者数		2,680人	1,693人	B
施設予約システム		年度内完了	年度内完了	A
空調設備更新基本設計		年度内完了	未実施 (方針転換のため)	C
課題・今後の取組	<p>空調設備更新基本設計は事業内容の見直しを図り、令和6年度に実施設計を行うこととした。</p> <p>中央公民館事業について、町民のニーズに対応した各種講座・教室・講演を実施する。</p>			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	2	中央公民館や地域公民館との連携	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	5,272,000	4,096,852		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各地域公民館で実施した135の講座や催事に、延べ36,305人が参加した。 ●各地域公民館と連携して二十歳式を開催し、214人が参加した。 ●各地域公民館で敬老会を開催し、2,591人が参加した。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
地域公民館講座・二十歳式の参加者数		20,800人	36,519人	A
課題・今後の取組	地域公民館が行う敬老会や講座及び教室等の開催を支援するとともに、地域公民館と連携して二十歳式を開催する。			

敬老会の参加者数と参加率

（単位：人、％）

	市街地	西部	桜沢	折原	鉢形	男衾	用土	合計
参加者数	221	337	265	217	450	726	375	2,591
対象者数	530	887	726	448	949	1,688	673	5,901
参加率	41.7	38.0	36.5	48.4	47.4	43.0	55.7	43.9

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	3	図書館事業の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	36,554,000	37,711,925		
実施状況	<p>●年間294日開館し、65,988人が来館した。「図書館まつり」の開催や、小学校高学年を対象とする「こども司書体験」を実施し利用促進を図った。</p> <p>●時季に応じた本の展示コーナーを設け、情報発信を行った。</p> <p>●メアリズビル図書館との交流事業として、お互いの市や町を紹介する展示コーナーを設けた。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
貸出点数	228,000点	249,802点	A	
メアリズビル関係の展示	1回	1回	A	
課題・今後の取組	<p>今後もメアリズビル図書館との交流事業や時季の展示コーナーを通して情報を発信するとともに、図書館まつりなどのイベントを開催して利用促進を図る。</p>			



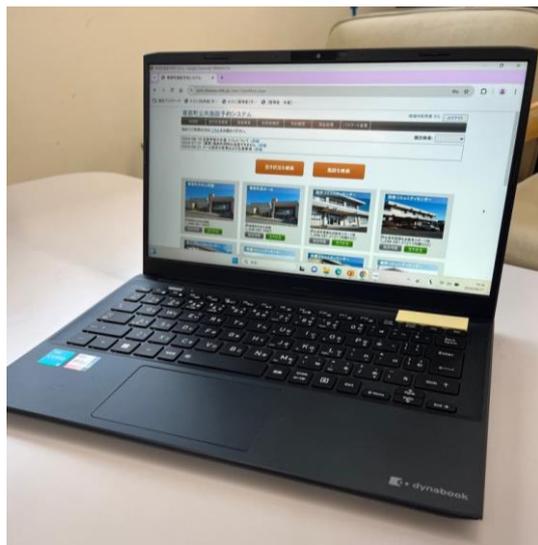
メアリズビル市を紹介する展示コーナー

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	4	社会教育施設の維持管理	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	49,588,000	46,527,676		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●社会教育施設の適切な維持管理に努めた。 ●総合体育館・アタゴ記念館アリーナ網戸設置工事及び弓道場の畳寄せ工事を実施し、施設の利用環境を整備した。 ●運動公園階段改修工事及び寄居小学校夜間照明電柱調査業務を実施し、利用者の安全の確保に努めた。 			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
運動公園階段改修工事の実施 総合体育館・アタゴ記念館アリーナの網戸設置工事の実施 弓道場の畳寄せ工事の実施 寄居小学校夜間照明電柱調査業務の実施		全ての工事や委託業務の年度内完了	全ての工事や委託業務の年度内完了	A
課題・今後の取組	寄居町公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づき、施設の適切な維持管理に努める。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	5	社会教育施設の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	14,827,000	14,574,340	デジタル田園都市国家構想交付金	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●町内15か所の公共施設に施設予約システムを導入した。 ●システムの導入と併せて、施設使用料の支払いを現金のほかクレジットカード等も可能とした。 ●システム導入に伴い、3条例と9規則を改正し、2規則を新規に制定した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
施設予約システムの導入	年度内完了	年度内完了	A	
課題・今後の取組	今後もシステムの適切な管理運営に努めるとともに、システムの周知や丁寧な説明等により、利用率の向上を図る。			



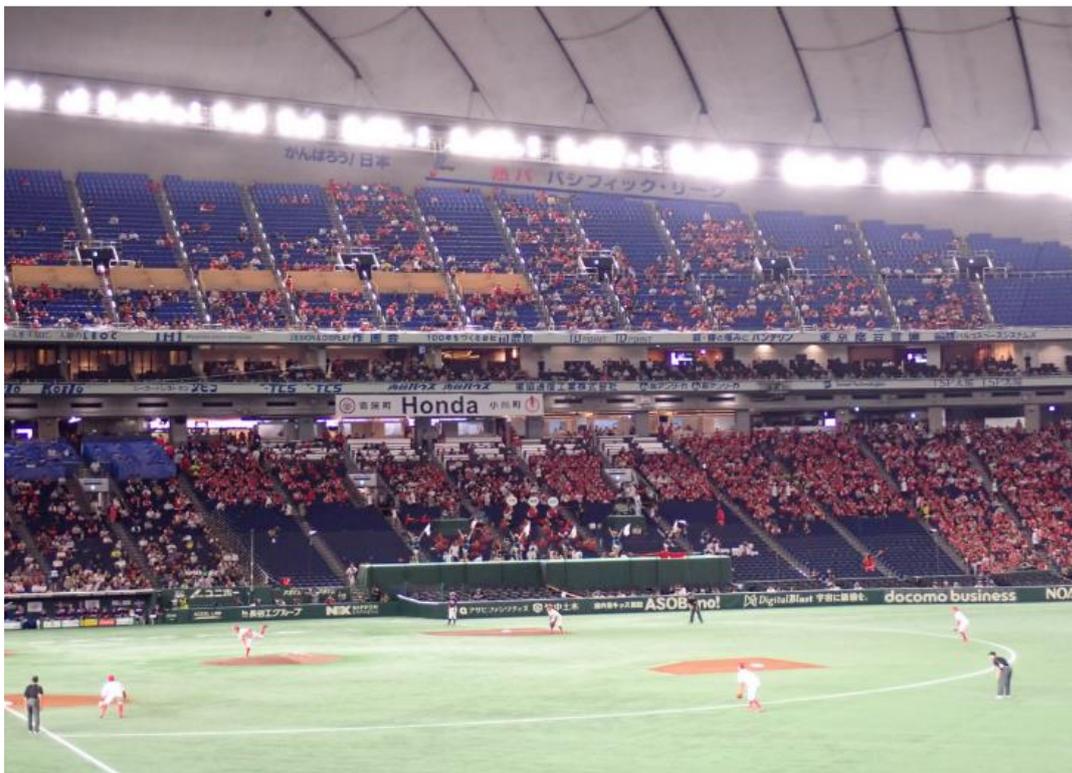
予約システム画面



予約システムの使い方の説明を受ける来庁者の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

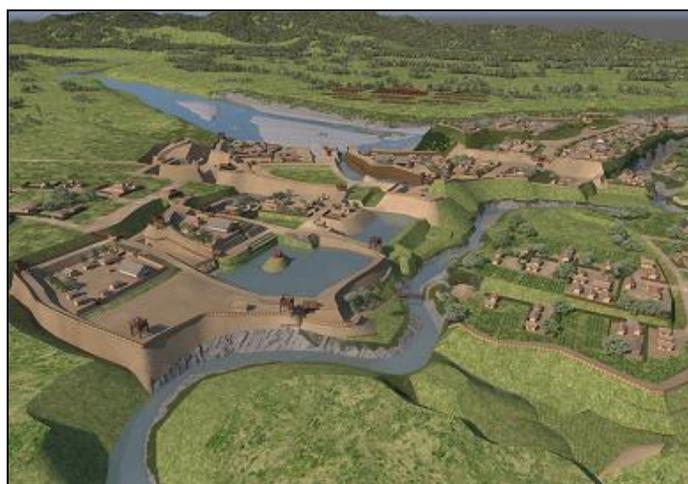
基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	6	生涯スポーツの推進	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	10,916,000	10,200,168		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅伝競走大会等各種スポーツ大会を開催した。 ● スポーツ少年団や地域公民館事業のスポーツ活動等を支援するとともに、全国大会出場等顕著な功績があった選手を懸垂幕の掲出等で顕彰した。 ● 寄居町・小川町代表として都市対抗野球大会に出場したHonda硬式野球部を応援するためのバスツアーを実施した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
町が主催・共催・後援する スポーツ大会数	25回	25回	A	
課題・今後の取組	町民の健康増進やスポーツ振興のため、各種スポーツ大会を開催する。また、令和6年度は、駅伝競走大会が第70回となることから記念大会として内容等を充実させ実施する。			



令和5年7月15日 東京ドームで開催された都市対抗野球大会で、寄居町・小川町代表のHonda硬式野球部を応援する様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	1	鉢形城歴史館運営事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	57,358,000	53,803,711	デジタル田園都市国家構想交付金	
実施状況	<p>●常設展示室展示替事業を行い、AR・VR等のデジタルコンテンツの導入や多言語対応音声解説などを導入した。</p> <p>●鉢形城の魅力をも町内外の方に知ってもらうため、以下の事業を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展…秋季企画展「鉢形城の発掘調査成果」 ・普及活動…体験教室「勾玉づくり」・エドヒガンザクラのライトアップ 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
来館者数	15,000人	15,437人	A	
秋の企画展・常設展示室の映像コンテンツの更新	年度内完了	年度内完了	A	
課題・今後の取組	より多くの方に鉢形城の魅力を知ってもらうため、企画展やデジタル技術を活用したイベントなどを開催する。また、引き続き、施設の維持管理を行い、資料の適切な保存や見学環境の維持に努める。			



制作したデジタルコンテンツ
（鉢形城復元CG鳥瞰）



令和5年秋季企画展
「鉢形城の発掘調査成果」ポスター

点検・評価シート（対象：令和5年度）

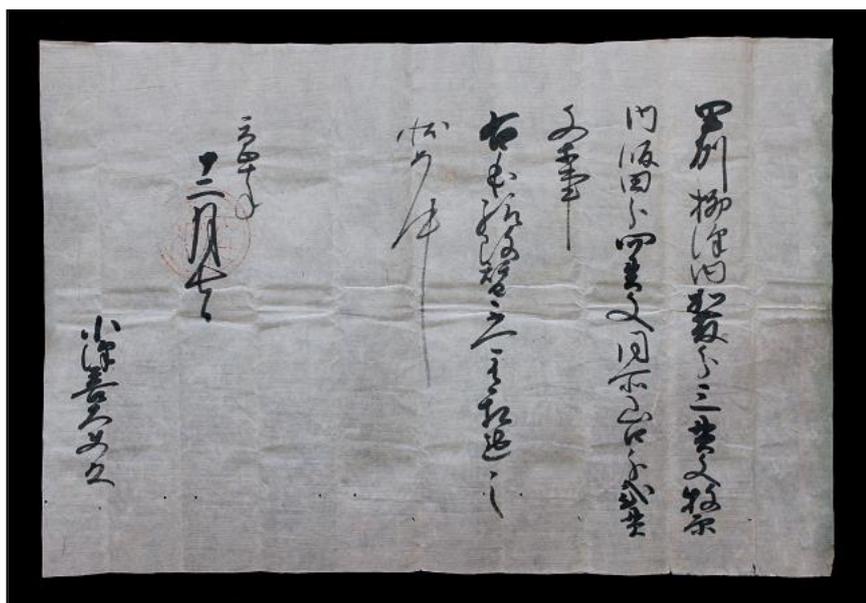
基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	2	史跡鉢形城跡保存整備事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	15,005,000	14,237,151		
実施状況	<p>●第2期保存整備事業（平成29年度～令和8年度）の一環として、伝逸見曲輪の確認調査を行い、新たな堀等を発見した。</p> <p>●鉢形城公園内の除草作業等による維持管理、御殿下曲輪防護柵設置工事や枯損木等伐採などの安全対策を行った。</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
現地説明会の開催数	1回	0回	C	
課題・今後の取組	<p>堀など想定外の遺構が発見されたため当初の調査計画よりも調査時間がかかり、現地説明会の開催まで至らなかった。</p> <p>引き続き、史跡の保護と安全管理に務める。</p>			



新たに発見された堀
 令和5年度は伝逸見曲輪地区の一部を発掘調査したところ、現在土橋となっている場所で新たに堀が発見された。

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	3	文化財の保存活用	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	15,936,000	12,628,645	国宝重要文化財等保存・活用事業補助金	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●町の重要文化財として「田中（折井）家文書」を新たに指定した。 ●町の文化財を後世に伝えるため、指定文化財の保存・維持に努めた。 ●開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を進めた。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
指定文化財維持数	68件	69件	A	
課題・今後の取組	引き続き指定文化財の保存・維持に努める。また、開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を継続して進める。			



寄居町重要文化財新指定

「田中（折井）家文書」

武川衆が徳川氏による鉢形城開城後の町域とその周辺の支配に関わったことを示すものとして、また当町の周辺に知行所を有した旗本の史料として大変貴重な資料である。

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	1	芸術文化活動の推進	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	873,000	664,885		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●生涯学習まつりを開催し、82団体が参加した。 ●町出身のシンガーソングライター、馬場俊英氏を講師に招き文化講演会を開催し、370人が参加した。 ●文化・芸術団体が中央公民館で開催する美術展や展覧会等を支援した。 			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
生涯学習まつり参加団体数	90団体	82団体	A	
課題・今後の取組	生涯学習まつりを開催し、日々の活動の成果を発表する場を提供する。また、各種団体が行う美術展や展覧会等の文化・芸術活動を支援する。			



令和5年10月14日 馬場俊英氏による文化講演会の様子

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	2	地域の伝統行事の保護・継承	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業（地域の伝統行事等のための伝承事業））を活用し、寄居町文化財活用活性化実行委員会が補助金申請を行った2地区（武町・茅町）の山車修復について指導助言を行った。（補助金は文化庁から直接上記実行委員会へ交付）</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
山車修復件数		1件	2件	A
課題・今後の取組	文化芸術振興費補助金を活用し山車修復を行う地区に対し、引き続き指導助言を行う。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	3	文化活動団体への活動支援	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	490,000	399,300		
実施状況	<p>●町内の芸術・文化活動を支援・啓発するため、寄居町教育振興に関する補助金等交付要綱に基づき、文化系の補助対象団体へ補助金を交付した。</p>			
R5成果指標		目標値	R5実績値	R5評価
補助金支給団体数		6団体	4団体	B
課題・今後の取組	高齢化等に伴う会員数の減少により、芸術団体で講演会を実施する団体が減少しており、実績値が目標値を下回った。			

点検・評価シート（対象：令和5年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	20	自然資源の保存・継承		
取組	1	健全な自然環境の保全	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●鉢形城の桜・エドヒガン（氏邦桜）を中心に県・町指定天然記念物の保護・維持を図った。</p> <p>（正龍寺玉垂のカエデ、ゴヨウツツジ自生地、ミミカキグサとモウセンゴケ自生地、荒川の青岩礫岩、高野槇、鉢形城の桜・エドヒガン、赤浜中戸のヤブツバキ、塚田三嶋神社のヤブツバキ、姥宮神社の大杉 計9件）</p>			
R5成果指標	目標値	R5実績値	R5評価	
県・町指定天然記念物維持数	9件	9件	A	
課題・今後の取組	令和5年度と同様に天然記念物を維持する。			

5 識者の評価並びに意見・提言（識者：丹羽 大恭 氏）

1 はじめに

令和 5 年度の寄居町教育委員会事務の管理及び執行は、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行し、世の中が日常を取り戻しつつある中で、感染症等に十分配慮した上で、教育活動の精査が行われていることがうかがわれます。コロナ前の活動が戻ってきた一方で、コロナ対策として方法や内容を見直して取り組んだことが、教育スタイルのスタンダードとなってきたものも見られました。

大きな波を乗り越えつつある中、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条により実施していただきました本評価・点検は効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすのに十分なものであると高く評価できます。

また、昨年度より様式が大きく改訂され、重点施策の基本目標・施策・各取組と評価がリンクされており、目標に対する達成状況や課題・今後の取組等が大変見やすくなりました。町民の皆様へ説明責任を果たし、より御納得いただけるよう工夫していただいております。

第 6 次寄居町総合振興計画基本構想を受けて、令和 4 年度から令和 8 年度を計画期間とする寄居町教育大綱及び令和 5 年度寄居町教育行政重点施策における基本理念である「夢と心をはぐくみ未来を拓く寄居の教育」を具現化していくために、体系的・組織的に教育行政施策に取り組まれたことがよくわかり、厳しい状況下でも教育の向上に御尽力いただいたことが伝わってまいりました。

2 点検・評価結果について

点検・評価結果について、記載の順に気付いたことを記させていただきます。また、意見や提言等があるものについては併記させていただきます。

(1) 基本目標 I 「未来を拓く確かな学力の育成」について

施策 1 「主体的・対話的で深い学びの実現」は、学習指導要領が目指す資質・能力を育成するための学びの方向性であり、「夢と心をはぐくみ未来を拓く寄居の教育」の根幹をなす部分と言えます。教育 DX の充実を軸にして、個別最適な学びの質を高めようとしていることがうかがえ、寄居町の学校教育の大きな特徴として他に誇れるのではないのでしょうか。

昨年度の ICT 活用事例集作成に加えて、活用事例動画の作成に取り組んでいただきました。継続的に積み上げるとともに、効果的な活用を研究いただくことが、児童生徒の学力向上につながるものと思います。

また、「学び合い」を合い言葉に、協働的な学びが昨年度以上に推進されていることが評価結果からうかがえ、国と県も充実を目指す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、指導主事等による計画的な指導の継続による授業の充実を期待します。

施策 2 「GIGA スクールの推進（学習用タブレットの活用推進）」は、国を挙げての大事業であります。寄居町では ICT 活用事例動画や事例集の刊行に加え、ICT 支援員を配置してハー

ドウェアやソフトウェアの機能を効果的に活用すべく助言することで、より良い授業実践につながっていただいたことがうかがえます。

また、デジタル教科書の活用も昨年度より充実していることがうかがえます。紙ベースでは実現が難しい様々なコンテンツとリンクされており、これらをうまく活用して新たな学びのスタイルが構築できたり、学びの深まりや充実が図れたりしたととらえております。授業者にとって、働き方改革にもつながることがアピールできるとよいと思います。

施策 3「確かな学力の育成」は、いつの時代においても学校の心柱として、ブレることなく実現を目指さなくてはなりません。保護者はもちろん、町民誰もが望んでいる施策だと思います。町民だけでなく周辺自治体からも注目されている、放課後サポートスクール事業は、毎年内容や形態の工夫を重ねたことで、参加率も向上しております。寄居教育の目玉として今後も大きな成果を期待したいと思います。寄居町への移住や定住促進にもつながる大きな施策であると願っております。

また、新規取組である中学校探究学習実施事業「寄居ふるさと探求学」は、学習内容、学習形態ともに総合的な学習の時間の理想的な姿であると思います。町長への提言というプロセスは、学習成果の発信、活用と捉えることができ、主体的・対話的で深い学びを実現する素晴らしい取組だと思います。また、町長への提言を通じて、学習成果が施策の一つとして具現化する可能性があるというのは、生徒一人一人に学びの意義や目的を明確に持たせることができ、自らの課題を自ら設定するという、学びの理想の姿を具現化するものであると、ワクワクした気持ちになります。継続的に実践を重ねることで、寄居町の子供たちの生きる力が確実に育まれると信じております。

学力向上推進委員会、小中一貫教育の推進、学習指導研究委嘱などの取組についても昨年度を上回る成果を上げていただきました。特に、それぞれの中学校区において小中一貫教育推進に向けて合同会議が実施され、教育課程の充実は勿論のこと、小中の円滑な接続が安定して実現されることを願います。

学習サポーターなどの人的なりソースが充実しているのも、寄居教育の大きな特色であると感じています。授業者との緊密な連携を図っていただくことで、学習効果をさらに向上させていただきたいと思います。

タブレット端末を活用した家庭学習の実施率については、昨年度よりも向上しているものの、やや課題が見られるようです。学校や教員によって意識にばらつきがあるのではないかと思います。社会問題となっている不登校対策としても、学校とのつながりを保ち続けることは大切なことであり、その一方策としても活用が期待できるのではないかと思います。また、学校間、学級間による家庭学習での活用の温度差をなくすことが、児童生徒や保護者の学校に対する安心、信頼にもつながるのではないかと思います。

算数検定を6年生まで拡大して実施していただきました。合格率も上昇しており、中学校との円滑な接続においても意義あるものと思われます。

学力学習状況調査等については、簡単に結果が伴うものではないということはよくわかります。各施策を着実に積み重ねること、すなわち日々の授業や家庭学習の充実に立ち返っていただきたいと思います。

施策 4 「グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進」では、多くの取組が拡充されました。小学生対象のより・E 英語塾や中学生対象の英検無償化事業、さらに英検対策講座事業など、他の地域にも誇れる取組であると思います。小学校からの継続的な取組と相まって、中学校における英検合格率のさらなる向上につなげていただきたいと思います。

また、中学生海外相互交流事業も、本年度はメアリスビル市への派遣が再開できたことは喜ばしいことだと思います。帰国報告会を実施して派遣の成果を広めていただきましたが、小学校も含めて交流の成果の活用機会が増えることを望みます。帰国報告会の様子は ICT を活用して小学生が視聴するなど、日常の学習活動の中でも実施できるのではないのでしょうか。派遣された生徒たちが、多くの場面でリーダーシップを発揮してくれることを願っております。

施策 5 「夢をはぐくむキャリア教育の推進」では、キャリアパスポートについて県教育委員会からも活用事例が示されるなど、その活用と成果に期待をされています。昨年度よりも実施回数が伸び、目標値をクリアできたようです。キャリアパスポートが生まれた背景や小学校にもキャリア教育が位置付けられた意義等も鑑みていただき、学習の質を更に高めていただきたいと思います。

また、1/2 二十歳式や立志式など児童生徒一人一人が、自らの将来を思い描き、それを家族や仲間、先生たちに宣言していくための行事は、各学校で工夫しながら実施されているようです。授業参観やオンラインの活用など、公開の方法にも工夫をしていただくことで、児童生徒一人一人のキャリア形成に資する事を期待するものであります。

夢を育む講演会事業では、寄居町にゆかりのある著名人に支援をいただき、事業の価値も向上してきているように思います。町内はもちろんですが、近隣の市町村と講師などの人材が共有できるように工夫することで、質を保ちながら継続できるのではないのでしょうか。

施策 6 「多様なニーズに対応した教育の推進」では、教育サポートセンターや埼玉県立深谷はばたき特別支援学校と連携し、巡回相談を年 2 回実施して児童生徒・保護者の困り感の解消や発達支援のあり方等について、学級担任をはじめとする教職員に対して助言をいただいております。助言が効果的に指導に活かされるような、校内体制の整備を引き続きお願いしたいと思います。

また、通級指導教室においては便りを配布していただき、関係者からの理解を深めていただいたとのことです。通級指導においても中学校への円滑な接続を実現していただくことを願います。通級指導担当職員と学級担任、そして児童生徒の保護者との緊密な連携のもと、一層の成果を上げていただくことを願っております。

幼保小中連携連絡協議会も小 1 プロブレム、中 1 ギャップ解消に向けて実施していただいております。前述の通級指導との連携を始め、より良い支援のあり方を協議、工夫していただきたいと思います。

介助サポーターの配置は、児童生徒や保護者、特別支援学級担任等からも大きな期待が寄せられております。困り感を抱えた児童生徒に寄り添うことは、口で言うほど簡単なことではないと思いますが、校内での連携や支援体制を充実していただき、達成感が感じられる職として児童生徒や保護者の困り感の解消やインクルーシブ教育システムの充実に寄与されることを願っております。

(2) 基本目標Ⅱ「豊かな心と健やかな体の育成」について

施策 7 「心をはぐくむ教育の推進」では、特別の教科道徳の確実な実施と内容の充実を目指して、各校で工夫がされていることがうかがえます。郷土寄居に誇りが感じられるような独自の資料(教材)の作成も、寄居教育の大きな特色となっていると思います。周辺市町村との連携をはじめとして、幅広い人材起用によって資料を作成するなど、柔軟な編集体制を工夫していただき、持続可能な実践としていただきたいと思います。

また、道徳講演会についても実施形態を工夫して、より多くの児童生徒が参加できるようになったことを成果と捉え、今後の充実にも活かしていただきたいと思います。ここにも、ICT の活用が活かされたことは寄居教育として誇れることだと思います。

読書通鳥も寄居町が長年にわたり、地道に取り組んでいる施策の一つです。貸出数が若干減少している中で、本好きの子どもを育てていく上での起爆剤となるべく活用の工夫を期待するものです。

また、定期的に小学校に巡回していただいている移動図書館「たまよど号」が来校してくれることを児童は大変楽しみにしていると聞いておりますので、引き続き児童の読書活動を支援していただきたいと思います。

施策 8 「いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実」では、適応指導教室の支援により、目標値を大きく上回る学校復帰が果たされたことは素晴らしい成果であります。教育サポートセンターやさわやか相談員をはじめとした、学校との適切な連携を継続していただき、保護者の悩み解消率が大きく向上したことに象徴されるように、児童生徒や保護者の心に寄り添っていただきたいと思います。いじめ問題対策連絡協議会も予定どおり開催していただいておりますが、いじめの防止に加えていじめが起こってしまった際の対応につきましても引き続き適切な指導助言をいただき、重大事態に至ることがないようにお願いいたします。

自殺予防では、夏季休業前に「命を大切にす週間」を位置付けて、道徳の授業等で取り組みが行われました。命の大切さはもちろんですが、心の健康保持や SOS の出し方等について指導していただいたのは、具体的で意義があるものと思います。

施策 9 「人権を尊重した教育の推進」では、町内小中学校に決められた順序で 2 年間の研究を委嘱し、人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童を育成するとともに、指導方法や指導内容などを町内の学校に、普及・共有化を目指していただきました。

また、同和問題を人権教育の重要な柱とし、共通の指導計画の活用や研修を通して、どの教員にも同様に同和問題の授業が計画的・系統的に実施できるようにしました。

どちらの取組も設定した目標を達成していただいておりますが、成果を共有して継続的に実践していただくことが大切であると思います。

施策 10 「健康の保持増進と体力の向上」では、年間で 5 回開催していただいた体力向上推進委員会での分析結果を各校が持ち帰り、体力向上に向けた取組を継続していただき、新体力テストの総合評価の目標値の達成を目指していただきたいと思います。小中学校ともに昨年度よりも実績値が向上しましたが、さらなる向上を目指した授業や体育的活動の充実を支援していただきたいと思います。

栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進では、目標値の 70 回に対して 62 回の授業実

践を行っていただきました。日常の給食センター業務をこなされた上での食育指導ということで、栄養教諭の意欲的な姿勢に感謝するとともに、より一層効果を上げるために担任や教科担当の先生方、さらには保護者との連携が図れるような工夫と配慮を引き続きお願いしたいと思います。

報道等でも地域移行など中学校の部活動のあり方について話題になっていますが、3名の部活動指導員の配置により、それぞれの部活動において専門的な技術指導が行われ、教員の負担軽減が図られたということです。継続的・計画的な配置が行えるような人材を確保するためにも、生徒とともに部活動指導員の活躍する姿や成果を、積極的に町民にアピールすることも必要ではないでしょうか。

(3) 基本目標Ⅲ 「教職員の資質向上と教育環境の充実」について

施策 11 「教職員の資質・能力の向上」では、模擬授業を取り入れた研修会を継続して実施していただいております。県教育委員会の指導主事をはじめとした専門性の高い指導を受けることで、日々の授業力の向上を目指すことは有効であると考えます。

人権教育研修会を通して、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や、人権感覚の育成を図ることで、児童生徒に対する人権教育の充実を図っていただきたいと思います。

体力向上・学力向上講演会では、優れた講師を招聘し、小学校教員と中学校保健体育科教員を対象に講演会を行っているとのこと。本年度は ASUKA モデルを作成した、さいたま市元教育長の桐淵博氏を講師に講演会が行われたとのこと。防災や危機管理が強く叫ばれている中、大変価値ある内容であり、町内全教職員が共有したい内容だと思えます。

教職員の不祥事防止は、全国的に見ても大きな課題です。県教育委員会作成の不祥事防止研修プログラムや寄居町教育委員会作成資料の活用、教頭連絡協議会における管理職対象の不祥事防止研修などに取り組んでいただいております。実績値も向上しているなど、成果も上がっております。今後とも、当事者意識を高められるように、各学校で短時間でもよいので継続的に研修していただくことを期待します。

施策 12 「学校の組織運営の改善」では、学校評価の実施が成果指標となっておりますが、学校評価を活用してどのように学校運営を改善していくか、その辺りを踏まえて目標を設定するのがよいのではないかと思います。

働き方改革の推進につきましては、昨年度の 80 時間ラインから 45 時間に指標が変更され、目標は達成されました。引き続き「寄居町学校における働き方改革基本方針」をもとに学校における働き方改革を推進し、実効性のある多忙化解消・負担軽減を確実に進め、学校教育の質の向上と教職員の健康増進を図るべく推進していただきたいと思います。

施策 13 「児童生徒の安全・安心の確保」では、安全教育を推進して行くために、危機管理マニュアルを活用した教職員研修を実施していただきました。各校学期に 1 回以上実施することを目標としましたが、各校の実施平均回数は目標を上回る 3 回となりました。

緊急時に家庭と連携して、安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるよう、学校のホームページに「緊急時連絡サイト」を開設していただきました。これを利用して、学校引き渡し訓練が円滑に実施できたということは、保護者に対しても ICT を活用した教育が浸透しつ

つあると言えるのではないのでしょうか。

食物アレルギーに対応した給食を提供するために、年度当初に保護者と面接を実施してアレルギーの把握を確実に行っていただきました。その内容に応じて、牛乳の停止や詳細なアレルギー献立の作成等により、安心安全な給食の実施に努めていただきました。

施策 14 「教育環境の整備・充実」では、学校施設等の適正な維持管理として、城南中学校区小中学校長寿命化・集約化検討事業では、目標を上回る地元説明会を実施していただきました。また、男衾中学校の長寿命化改修事業も応募のアイデアを実現しながら進行しているようです。また、照明の LED 化、給食センターの機器更新も完了したということですが、今後も専門家の力を活かしての施設の維持管理をお願いしたいと思います。

また、第 3 子以降の給食費無償化の実施と就学支援の推進により、家庭の経済的負担軽減を図ることで、子育て支援を推進していただきました。制度が有効に機能するよう、引き続き周知の徹底をお願いいたします。

電子図書館の整備・充実では、目標値の 7,000 点を上回る 8,101 点の貸し出しが行われました。コンテンツの充実とともに、本事業のメリットについても引き続き広報いただきたいと思っています。

(4) 基本目標Ⅳ 「家庭・地域の教育力の向上」について

施策 15 「地域と連携・協働した教育の推進」では、小学校巡回企画展が寄居小学校、鉢形小学校で開催されました。自然科学分野の興味・関心を広げるために、県立自然の博物館と連携して実施していただきました。ホームページ等を活用して広く周知し、保護者や地域の皆様にご覧いただけると素晴らしいと思います。

本年度も、中学校区ごとに学校運営協議会が組織されました。どの中学校区も、年間 3 回開催されました。実施形態の工夫もいただき、地域の声を積極的に活かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進していただくことを期待しております。

学校応援団推進事業では、各学校が授業で活用することを目標とし、すべての学校で活用していただきました。安心安全の確保をはじめとした児童生徒の支援や協力が充実しております。授業をはじめとした学習活動への協力や支援がさらに進むことを期待しております。

寄居町青少年健全育成町民会議との連携による非行・被害防止キャンペーン活動には、昨年度を大きく上回る方に参加をいただきました。

子どもギネス事業では、新体力テストの結果に対して認定証を交付するという形で推進していただきました。従前から学校職員の働き方改革への配慮が課題とされていましたが、実施形態を工夫し、課題をクリアしていただいたことは、学校における働き方改革の推進につながるものと考えます。子ども博士検定についても、参加しやすさと働き方改革の両面を推進するためにも、オンラインで参加できるなどの工夫をされてはいかがでしょうか。

日本語を学びたいというニーズから日本語教室を立ち上げていただきました。目標値を大きく上回る 38 回開催され、164 名が参加されたということです。安定的、継続的に運営できるよう、寄居地方ユネスコ協会と連携して日本語教室を支援していただくことを願っております。

投げ方教室についても、子どもたちのためにも実施することが望ましいのですが、円滑な学

校運営を推進するためにも、計画的な運営・実施をお願いしたいと思います。

施策 16 「家庭教育支援体制の充実」では、学校ごとに家庭や PTA と連携し家庭教育学級を実施していただきました。コロナ対応もあり、開催回数は当初予定にやや達しなかったようですが、中央公民館と連携し、家族向けのフィールドワークを取り入れた講座を開催するというところで、成果を期待したいと思います。

(5) 基本目標Ⅴ 「生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進」について

施策 17 「町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり」における、中央公民館事業や地域公民館との連携は、のべ 980 人もの参加者を集め成果を上げていただいたとのこと。寄居町出身のシンガーソングライター馬場俊英氏を講師にお招きした文化講演会も 370 名の参加者を集めたとのこと。空調設備の更新は、次年度に延期されたということですので、期待したいと思います。

各地域公民館で実施した講座や催事、二十歳式に、延べ 36,519 名が参加いただき、昨年度を 6,000 名以上上回ったということです。

図書館事業の充実は、目標を上回る貸し出しが行われました。年間 294 日開館し、65,988 人が来館されました。「図書館祭り」の開催、「子ども司書体験」「メアリスビル図書館との交流事業」など工夫を凝らした事業を展開していただきました。

社会教育施設の維持管理では、総合体育館・アタゴ記念館アリーナ網戸設置工事、弓道場畳寄せ工事を実施し、施設の利用環境を整備していただきました。運動公園階段改修工事及び寄居小学校の夜間照明電柱調査業務を実施し、利用者の利便性向上に努めるなど、社会教育施設の適切な維持管理を行っていただきました。引き続き利用者に配慮した、社会教育施設の適切な維持管理に努めていただきたいと思います。

生涯スポーツの推進では、駅伝競走大会と各種スポーツ大会を開催していただきました。スポーツ少年団や地域公民館事業のスポーツ活動等を支援するとともに、都市対抗野球大会に出場した Honda 硬式野球部を応援するためのバスツアーを実施していただきました。

施策 18 「文化財等の保存整備」の、鉢形城歴史館運営事業では、鉢形城の魅力をも町内外の方に知ってもらうため、秋季企画展、エドヒガン桜のライトアップを行い、日頃の施設の維持管理にも努めていただきました。来館者数も目標値の 15,000 人を超えたということで、大きな成果を上げていただきました。常設展示室展示替事業を行い、AR・VR などのデジタルコンテンツを導入したり、多言語対応音声解説などを導入されたりしたのも興味深いところです。

史跡鉢形城跡保存整備事業では、想定外の遺構が発見されたために、現地説明会に至らなかったということですが、引き続き史跡の保護と安全管理に努めていただきたいと思います。

文化財の保存活用では、指定文化財維持数が目標値を達成することができました。引き続き、指定文化財の保存・維持に努めていただき、開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を継続していただきたいと思います。

施策 19 「芸術及び伝統文化の振興・継承」の、芸術文化活動の推進では生涯学習まつりを開催し、昨年度を大きく上回る 82 団体に参加していただきました。参加団体が求める支援を継続していくことが、より多くの参加につながるのではないかと思います。

地域の伝統行事の保護・継承では、2 地区の山車修復について指導助言を行っていただきました。文化芸術振興費補助金を活用して修復を行う地区に対して、引き続き指導助言をお願いしたいと思います。

文化活動団体への活動支援では、寄居町教育振興に関する補助金交付要綱に基づき、文化系の補助対象団体へ補助金を交付していただきました。引き続き芸術・文化活動の支援・啓発をお願いいたします。

施策 20 「自然資源の保存・継承」では、鉢形城の桜・エドヒガンを中心に、県・町指定天然記念物の保護・維持を図っていただきました。引き続き 9 件の天然記念物を維持していただきますようお願いいたします。

6 結びに

令和6年度教育委員会の事務に関する点検・評価(対象年度:令和5年度)にあたっては、昨年度に引き続き、丹羽大恭氏(元鉢形小学校長、元男衾中学校長)にご評価いただきました。ご多忙の中にもかかわらずご快諾いただき、心から御礼申し上げます。

昨年度、点検・評価シートの構成の変更を行ったため、今年度の評価は、比較・分析が、昨年度よりは容易になった部分がありますが、1つ1つの事業をつぶさに観ていただき、評価・提言を頂戴いたしました。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、コロナ禍で制限されていたことが大きく見直され、これまでの日常生活を取り戻した時期でもあり、感染症対策にも留意しつつ、各事業も平常に戻ってきた年でもありました。

ICT関係では、活用事例動画を作成する等、活用領域の拡大に努めておりますが、ICTを上手に使った協働的な学びの充実にも取り組んでまいります。

放課後サポートスクール事業については、移住や定住促進の視点からもご意見をいただきました。今後も、参加率を高めつつ、確かな学力の向上に努めてまいります。

「寄居ふるさと探求学」は、ご指摘のとおり、町長への提言を通じての学びの意義や目標の明確化を図ることが目的でもあり、他の市町村にない特色のある取組であると考えております。さらに主体的・対話的で深い学びの実現を目指してまいります。

「グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進」に関し、メアリスビル市派遣団の報告会について、ICTを活用し小学生も視聴することの提言をいただきました。事業効果を波及させる観点でのご指摘であり、この事業に限定することなく、参考とさせていただきます。

部活動指導員については、その人材確保のためにも指導員の活躍の成果を町民へアピールすることの大切さをご指摘いただいたところであり、アピール方法についても検討してまいります。

子ども博士検定では、参加しやすさと働き方改革の両面から、オンライン参加の提言をいただきました。大切な観点であり、検討してまいります。

生涯学習まつりは、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したこともあり、前年度を上回る団体の参加がありました。ご意見にあるとおり、より多くの参加をいただけるよう支援の継続をしてまいります。

全体としては、様式の変更により、目標に対する達成状況や課題・取組等が見やすくなり、町民に対する説明責任を果たすという点で、高い評価をいただきました。これからも、この評価に甘んじることなく、より分かりやすい説明に努めてまいります。

丹羽氏には、1つ1つの取組を丁寧に見ていただき、的確なご意見、ご指摘をいただきましたこと、改めて感謝を申し上げます。ご意見等を今後の事業に反映させることに努め、引き続き、寄居町教育重点施策の基本目標の実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいります。